



★ 学校便り ★
きらめき

大宜味村立大宜味小学校
学校便り 第5号
平成29年6月16日
発行責任者 校長 宮城達也

平和祈念講演会：つるちゃん来校！

毎年学校では6月を平和月間と設定し、重点的に平和教育に取り組んでいます。図書室では沖縄戦に関する読書コーナーを設置したり、また廊下には戦争や平和に関する資料も掲示されています。戦争体験者からの実体験を聞く機会が少なくなる中、今年は6月8日（木）に今年度国頭村立北国小学校の校長に赴任された金城明美先生にお越し頂き、平和祈念講演会を開催しました。ご存じの方もいらっしゃるかと思いますが、先生は小学校教員としてのかたわら、絵本教材作家として活躍、また絵本の読み聞かせ活動にも精力的に取り組まれています。中でもご自身のお母さんの沖縄戦の実体験を著した「**つるちゃん**（ぶん・え=金城明美）」は、平和教育教材として広く活用されており、今回は特別にお願いをして本校でも読み聞かせを実演してもらいました。また読み聞かせボランティアの宮城千賀子さんと菊池一美さんにもアシスタントを務めてもらいました。1ページ毎の場面が多目的教室のパーティションスクリーンに大きく映し出され、臨場感のある効果音と相まって、「つるちゃん」の実体験に引き込まれた子どもたちは、戦争の恐ろしさと残酷さを身をもって感じ取ることができました。読み聞かせ後には、サプライズで「つるちゃん=金城つるこさん本人」が登場し、子どもたちの質問に答えてくれました。収容所での生活の詳しい様子やその後親戚に引き取られるまでの様子、戦争後の生活のお話も聞くことができました。お話の最後には子どもたちへ、「小さいじめやけんから戦争にもつながる。みなさん仲良くして楽しくお勉強して下さい。」というメッセージと共に絵本もプレゼントして頂きました。沖縄戦体験者〔語り部〕が年々減っていく中、生のお話を聞くことができる貴重な時間を提供して頂いた金城明美校長先生、そして「つるちゃん」、ボランティアのお二人に感謝いたします。ありがとうございました。

余談ですが金城明美先生は、昨年本校で講演して頂いた喜如嘉区の平良啓子先生の北中城小学校での教え子ということで、当時啓子先生が、明美先生を背中に乗せたままプールで泳いだという武勇伝も聞くことができました。その縁もあり、明美先生は恩師・平良啓子先生をモデルにした絵本「一つしま丸・沖縄戦ー ケーイ」も作・出版されています。その他の著作も含めて学校の図書室にも収蔵してありますので、機会がありましたらぜひご一読下さい。



「つるちゃん」と金城つるこさんと明美先生



日曜授業参観日(6月11日)の様子:PART1!

お父さんに朝の読み聞かせをお願いしました!

◇ 11日の日曜授業参観日に、お父さん方による朝の読み聞かせを実施しました。今回はPTSA運営委員会で各学年の学級委員の皆さんに協力を依頼しました。快くお引き受け頂いたお父さん方ありがとうございました。普段協力してもらっている読み聞かせボランティアの皆さんと雰囲気の違いをお父さん方の読み聞かせに、子どもたちも興味津々！集中してお話を聞くことができました。これからも、できるだけ多くのお父さん方に協力してもらえたらと思っています。次回の「父親読み聞かせ」取組の際には、立候補お待ちしております。選書については図書館司書の朝子先生がいつでも相談に乗りますよ!!



1年:神里 翼さん



2年:金城 宏武さん

3年:瑞慶山 真吾さん

4年:山上 学さん

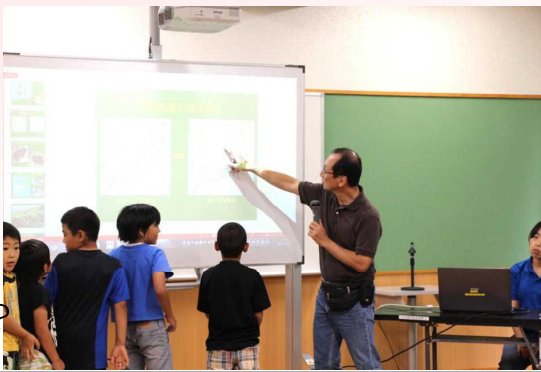
5年:金城 恵朗さん

6年:照屋一樹&島袋隆也さん

やんばるの森 国立公園指定記念：特別講演会!

◇ 日曜授業参観日の午後のプログラムとして、親子でお弁当を食べた後、全校一斉での講演会を開催しました。今回の講演会は昨年本村を含むやんばる三村が「やんばる国立公園」に指定されたことを記念し、子どもたちにも、身近な地域の自然がいかに貴重なものであるのかを知ってもらいたいと考え企画しました。講師には、〔株〕新生出版でカメマンまた自然シリーズを担当している編集者の「村山望(のぞみ)」さんをお招きし、ご自身が撮影された貴重なスライド写真を使って、やんばるの自然(森)が、いかに貴重で大切なものかを説明してもらいました。特に、国頭村、大宜味村、東村を中心とする一帯は、ノグチゲラやヤンバルクイナをはじめとする多くの固有種が生息し、生物学的にまとまりのある森林が比較的健全な状態で残っていること！わずかな面積の中にたくさんの種類の生き物が生息し、互いに密接につながりあいながら複雑な生態系を作りあげていること、日本全体の0.1%にも満たない狭い面積しかない場所に、日本全体で確認されている生物のうち、鳥類では約半分、在来のカエルのうち約1/4の種類が確認されていること等を説明してもらいました。また、なぜこの地にこれだけ豊かな自然が残り、固有種が多いのかを、琉球列島の成り立ちと共に説明してもらい、子どもたちは熱心にお話に聞き入っていました。講話の最後には多くの子どもたちが手を挙げて、質疑応答を行い、興味は尽きない様子でした。村山さんは教育委員会の主催する講座にも講師として参加して頂いています。

来月にも予定されているようなので、興味のある方は親子で参加してみたいかがでしょうか?



たくさんの保護者の皆さんにも、講演会へ参加していただきました。